



文武両輪

ぶん ぶ りょう りん

～学習も行事も部活動も～

令和4年7月21日

【文書】校長 蔦川 誠

「夏休みに自分を大きく成長させよう！」

夏休みを迎えるにあたって、皆さんに二つのこととお話しします。

一つ目は、「成長を振り返る」ことです。

私は、始業式で「文武両輪の花を咲かせよう」～学習も行事も部活動も～という合言葉を紹介しました。文は学習、武は行事と部活動を表しており、学習でも行事でも部活動でも精一杯に取り組んで、大きく成長していこう、文武両面で大きな花を咲かせようという意味でした。「花」は、成長できたことを表しています。

例えば、皆さんが1次考査や2次考査で目標点を達成できた場合は、学習面、文の花を咲かせたと言えます。一方、合唱コンクールで精一杯取り組んで賞を獲得したり、市中体夏季大会で目標を達成したりとなれば、行事・部活動面、武の花を咲かせたことになります。他人と比べてということではなく、自分の目標を達成した結果、成長できたこと、つまり自分だけの花を咲かせたことがとても大事なのです。一学期を振り返り、自分がどんな花を咲かせることができたかをしっかりと振り返ってみてください。

二つ目は、「目標をやり切る」ことです。

目標を立てる時には、なぜ、その目標を立てるのか、理由をしっかりと考えることが大事です。次に、理由を考えた後に目標を立てる際は、より具体的な目標を立てることが大事です。1、2年生であれば、部活動でこういう技術を身に付けたいとか、こういう成績を残したいとかです。こういうところには具体的な数字や言葉を入れるのです。

そして、何よりも大事なことは、立てた目標をやり切る、つまり必ず実行することです。目標を立てるだけでは何一つ変わりません。目標をやり切ることが最も必要なことです。そのためには、目標を更に細かく分けること、一日ごとの小さな目標を立てて、必ずやり切ることが必要です。毎日、目標をやり切っているうちに、それらが積み重なって、夏休み明けには休み前とは比べ物にならないくらいの実力が身に付いているはずですよ。

「成長を振り返る」、「目標をやり切る」この二つのことを、是非実行してみてください。

そして、この夏休みで、自分を大きく成長させましょう。(1学期終業式式辞から)

各学年の代表生徒の“振り返り”を紹介します。

(一部抜粋・修正、注は筆者)

1年2組 高橋 詩乃

校外学習、夏季大会、合唱コンクールなどの行事を通して、私たちは「団結」や「思いやり」、「努力する力」などを身に付けることができたと思います。1学期は、新しく経験することも多くて失敗もありましたが、それも含めて成長することができました。2学期では1学期以上に成長し、良いことはどんどん吸収できる学年、メリハリをつけることのできる学年を目指していきたいと思っています。そして、我が1年2組も更に団結力のある学級を目指していきたいと思っています。

2年3組 南 悠斗

1学期の各行事や日常生活の中で、2学年が特に頑張ることができたのは「協力すること」です。例えば、宿泊学習での学級の出し物のときには、どの学級も短い時間で一つの劇を完成させることができました。一方で、課題もあります。大きな課題は朝から元気な声を出すことや反応することです。朝から大きな声を出す習慣が身に付けば、一日のスタートに活気が出ると思います。2学年にとって2学期は中学校生活の折り返しです。2年生が様々な場面でリーダーになることを自覚し、徐々に「長者中の顔」になりたいです。

3年1組 泉山 蓮

1学期を振り返ると、修学旅行、夏季大会、合唱コンクール、吹奏楽コンクールと、怒涛の日々だったように思います。これらを一つ一つ乗り越えてきた僕たちは、学年や学級の結束がより強くなったと感じています。2学期も様々な行事がありますが、一人一人が役割を全力で果たして、全ての行事を成功させたいです。そして、最高学年として学校をまとめ、日々の生活を充実させて、思い出に残る毎日していきたいと思っています。3年生の皆さん、一緒に頑張りましょう。

